



## 2022年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年5月13日

上場取引所 東名

上場会社名 株式会社三十三フィナンシャルグループ  
コード番号 7322 URL <https://www.33fg.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡辺 三憲

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 青山 歩

TEL 059-357-3355

定時株主総会開催予定日 2022年6月24日

配当支払開始予定日 2022年6月27日

有価証券報告書提出予定日 2022年6月27日

特定取引勘定設置の有無 無

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2022年3月期の連結業績(2021年4月1日～2022年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期	70,479	△7.6	4,884	43.1	4,905	17.4
2021年3月期	76,245	7.2	3,413	△44.8	4,179	0.7

(注) 包括利益 2022年3月期 △6,617百万円 (—%) 2021年3月期 13,246百万円 (—%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	経常収益 経常利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2022年3月期	175.00	105.43	2.2	0.1	6.9
2021年3月期	147.37	89.30	1.8	0.0	4.4

(参考) 持分法投資損益 2022年3月期 ー百万円 2021年3月期 ー百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期	4,636,016	229,635	4.9	7,643.77
2021年3月期	4,312,845	238,491	5.5	7,989.01

(参考) 自己資本 2022年3月期 229,301百万円 2021年3月期 238,108百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計ー期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。  
なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2022年3月期	374,900	△5,048	△2,254	896,911
2021年3月期	269,310	52,865	△2,228	529,313

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2021年3月期	—	36.00	—	36.00	72.00	1,883	48.8	0.9
2022年3月期	—	36.00	—	36.00	72.00	1,883	41.1	0.9
2023年3月期(予想)	—	36.00	—	36.00	72.00		48.6	

(注) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

### 3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,600	14.2	2,300	△30.4	81.60
通期	5,600	14.7	4,200	△14.4	147.86

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有  
新規 — 社 (社名) — 、 除外 1 社 (社名) 株式会社三重銀行

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P.11「3. 連結財務諸表及び主な注記(5)連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)  
② 期末自己株式数  
③ 期中平均株式数

	2022年3月期	26,167,585 株	2021年3月期	26,167,585 株
① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年3月期	116,585 株	2021年3月期	139,776 株
② 期末自己株式数	2022年3月期	26,048,167 株	2021年3月期	26,027,773 株
③ 期中平均株式数				

(注1) 期末自己株式数には、株式給付信託(BBT)が保有する当社株式数(2022年3月期105,200株、2021年3月期130,100株)を含めております。

(注2) 期中平均株式数を算定するにあたり、株式給付信託(BBT)が保有する当社株式の期中平均株式数(2022年3月期108,883株、2021年3月期131,032株)を控除する自己株式を含めております。

(参考) 個別業績の概要

2022年3月期の個別業績(2021年4月1日~2022年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期	2,697	△18.0	2,256	△0.1	2,256	△0.1	2,242	△0.0
2021年3月期	3,289	0.5	2,259	△1.7	2,259	△1.7	2,243	△1.3

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期	72.79	48.20
2021年3月期	72.99	47.94

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期	160,229	159,809	99.7	4,976.22
2021年3月期	160,359	159,739	99.6	4,978.03

(参考) 自己資本 2022年3月期 159,809百万円 2021年3月期 159,739百万円

(注)「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

第一種優先株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計
	円	円	円	円	円
2021年3月期	—	40.929	—	40.929	81.858
2022年3月期	—	41.286	—	41.286	82.572
2023年3月期（予想）	—	41.429	—	41.429	82.858

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	2
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	2
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 連結貸借対照表 .....	3
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	5
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	7
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(会計方針の変更) .....	11
(追加情報) .....	11
(企業結合等関係) .....	12
(セグメント情報) .....	13
(1株当たり情報) .....	14
(重要な後発事象) .....	14

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

#### ① 当期の経営成績

当社の連結子会社である株式会社三重銀行及び株式会社第三銀行は、2021年5月1日付で株式会社第三銀行を存続会社、株式会社三重銀行を消滅会社とする吸収合併を行い、株式会社三十三銀行となりました。

当社グループは、「地域のお客さまから愛され信頼される金融グループとして、地域とともに成長し、活力あふれる未来の創造に貢献します。」という経営理念のもと、企業価値向上に取り組んでおります。

当連結会計年度におけるわが国の経済を振り返りますと、家計部門では、飲食店への時短要請等活動制限を伴う緊急事態宣言やまん延防止等重点措置などを背景に、個人消費の回復が緩やかなものにとどまりました。企業部門においても、半導体の供給不足等を受け生産活動が低迷したほか、中国の景気減速などにより輸出も回復の勢いが弱まりました。2021年末にかけては緊急事態宣言等の解除を受け景気は一時的に持ち直しの動きがみられましたが、年明け以降は、オミクロン株の感染拡大やロシアウクライナ情勢が緊迫化したことなどにより再び停滞感の強い状況となっています。

当社グループの主な営業基盤であります三重県においても、個人消費は、営業時間の短縮や外出自粛など活動制約によりサービス消費を中心に弱い動きが続きました。もっとも、世界的な需要の高まりを受けて電子部品・デバイスを中心に企業の生産活動が持ち直しているほか、輸出も増加基調で推移しています。県内景気は、一部で厳しい状況にあるものの、総じてみれば緩やかな持ち直しが続いています。

このような経営環境の下、当社の連結ベースの業績は次のようになりました。

経常収益は、株式等の売却益が減少したことなどから、前年度比57億66百万円減少し704億79百万円となりました。経常費用は、貸倒引当金繰入額が減少したことなどから、前年度比72億37百万円減少し655億94百万円となりました。この結果、経常利益は、前年度比14億71百万円増加し48億84百万円となりました。また、親会社株主に帰属する当期純利益は、前年度比7億26百万円増加し49億5百万円となりました。

#### ② 今後の見通し

2022年度通期の連結業績予想につきましては、経常利益56億円、親会社株主に帰属する当期純利益42億円を見込んでおります。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### ① 資産・負債等の状況

総資産は、前年度末比3,231億円増加し4兆6,360億円となりました。また、純資産は、前年度末比88億円減少し、2,296億円となりました。

預金等（譲渡性預金含む）は、前年度末比12億円増加し3兆7,790億円、貸出金は、前年度末比251億円減少し2兆7,760億円、有価証券は、前年度末比117億円減少し8,306億円となりました。

#### ② キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、借入金が増加したことなどから、3,749億円のプラス（前年度比1,055億円増加）となりました。

また、投資活動によるキャッシュ・フローは、固定資産の取得による支出等により、50億円のマイナス（前年度比579億円減少）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払による支出等により、22億円のマイナス（前年度比0億円減少）となりました。

その結果、現金及び現金同等物の期末残高は、前年度比3,675億円増加し8,969億円となりました。

### (3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主のみなさまに対する利益還元を最重要施策の一つと位置づけ、内部留保の充実による自己資本の向上と長期安定的な経営基盤の拡充を図りつつ、安定的な配当を継続することを基本方針としております。

当期の配当金は、中間配当金として1株当たり36円をお支払いしており、期末配当につきましては1株当たり36円を予定しております。また、第一種優先株式につきましては、定款及び発行要項の定めに従った配当を予定しております。

なお、次期の普通株式の配当につきましては、基本方針に沿い、年間配当金を1株当たり72円（うち中間配当36円）、第一種優先株式につきましては、定款及び発行要項の定めに従った配当を予定しております。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、企業間の比較可能性等を考慮し、日本基準に基づき連結財務諸表を作成しております。なお、国際会計基準の適用につきましては、今後の我が国における会計基準の動向等を勘案し対応を検討してまいります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当連結会計年度 (2022年3月31日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	535,489	903,101
コールローン及び買入手形	885	981
買入金銭債権	2,301	1,204
商品有価証券	983	656
有価証券	842,422	830,670
貸出金	2,801,203	2,776,098
外国為替	8,332	8,479
リース債権及びリース投資資産	29,426	27,808
その他資産	65,515	60,424
<b>有形固定資産</b>	<b>25,208</b>	<b>23,961</b>
建物	7,929	8,548
土地	11,332	10,699
リース資産	6	4
建設仮勘定	1,320	278
その他の有形固定資産	4,619	4,430
<b>無形固定資産</b>	<b>10,488</b>	<b>9,889</b>
ソフトウェア	4,377	9,559
ソフトウェア仮勘定	5,830	105
リース資産	17	2
その他の無形固定資産	263	221
退職給付に係る資産	4,940	2,562
繰延税金資産	593	2,796
支払承諾見返	12,204	12,147
貸倒引当金	△27,151	△24,767
<b>資産の部合計</b>	<b>4,312,845</b>	<b>4,636,016</b>
<b>負債の部</b>		
預金	3,697,464	3,705,296
譲渡性預金	80,402	73,802
借入金	243,487	578,134
外国為替	35	15
その他負債	31,908	33,847
賞与引当金	1,237	1,086
退職給付に係る負債	891	129
役員退職慰労引当金	173	40
株式給付引当金	179	182
睡眠預金払戻損失引当金	324	241
偶発損失引当金	810	567
繰延税金負債	5,232	889
支払承諾	12,204	12,147
<b>負債の部合計</b>	<b>4,074,354</b>	<b>4,406,380</b>

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当連結会計年度 (2022年3月31日)
純資産の部		
資本金	10,000	10,000
資本剰余金	79,416	79,416
利益剰余金	129,248	131,865
自己株式	△321	△265
株主資本合計	218,342	221,015
その他有価証券評価差額金	19,611	9,209
繰延ヘッジ損益	△37	△27
退職給付に係る調整累計額	191	△896
その他の包括利益累計額合計	19,765	8,285
非支配株主持分	383	334
純資産の部合計	238,491	229,635
負債及び純資産の部合計	4,312,845	4,636,016

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
経常収益	76,245	70,479
資金運用収益	34,901	34,305
貸出金利息	28,566	27,963
有価証券利息配当金	6,084	5,385
コールローン利息及び買入手形利息	3	1
預け金利息	197	888
その他の受入利息	49	66
役務取引等収益	14,427	14,055
その他業務収益	2,582	2,123
その他経常収益	24,334	19,995
償却債権取立益	2	1
その他の経常収益	24,331	19,994
経常費用	72,831	65,594
資金調達費用	815	544
預金利息	626	391
譲渡性預金利息	5	4
借用金利息	127	114
その他の支払利息	55	33
役務取引等費用	3,925	3,461
その他業務費用	1,255	57
営業経費	39,944	42,512
その他経常費用	26,889	19,019
貸倒引当金繰入額	10,709	2,723
その他の経常費用	16,180	16,296
経常利益	3,413	4,884
特別利益	3,358	94
固定資産処分益	3,358	94
特別損失	1,340	1,232
固定資産処分損	284	158
減損損失	1,056	1,017
退職給付制度改定損	—	56
税金等調整前当期純利益	5,430	3,746
法人税、住民税及び事業税	5,252	553
法人税等調整額	△4,020	△1,668
法人税等合計	1,232	△1,114
当期純利益	4,197	4,861
非支配株主に帰属する当期純利益又は 非支配株主に帰属する当期純損失 (△)	18	△44
親会社株主に帰属する当期純利益	4,179	4,905



(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
当期純利益	4,197	4,861
その他の包括利益	9,049	△11,479
その他有価証券評価差額金	8,261	△10,400
繰延ヘッジ損益	21	9
退職給付に係る調整額	765	△1,088
包括利益	13,246	△6,617
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	13,218	△6,574
非支配株主に係る包括利益	28	△43

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	10,000	79,400	127,294	△327	216,367
当期変動額					
剰余金の配当			△2,225		△2,225
親会社株主に帰属する 当期純利益			4,179		4,179
自己株式の取得				△2	△2
自己株式の処分		△0		8	8
連結子会社株式の取得によ る持分の増減		15			15
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	－	15	1,953	5	1,975
当期末残高	10,000	79,416	129,248	△321	218,342

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	11,359	△58	△574	10,726	371	227,465
当期変動額						
剰余金の配当						△2,225
親会社株主に帰属する 当期純利益						4,179
自己株式の取得						△2
自己株式の処分						8
連結子会社株式の取得によ る持分の増減						15
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	8,252	21	765	9,039	11	9,051
当期変動額合計	8,252	21	765	9,039	11	11,026
当期末残高	19,611	△37	191	19,765	383	238,491

当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	10,000	79,416	129,248	△321	218,342
会計方針の変更による累積的影響額			△59		△59
会計方針の変更を反映した当期首残高	10,000	79,416	129,188	△321	218,283
当期変動額					
剰余金の配当			△2,228		△2,228
親会社株主に帰属する当期純利益			4,905		4,905
自己株式の取得				△2	△2
自己株式の処分				57	57
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	2,676	55	2,732
当期末残高	10,000	79,416	131,865	△265	221,015

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	19,611	△37	191	19,765	383	238,491
会計方針の変更による累積的影響額					△1	△60
会計方針の変更を反映した当期首残高	19,611	△37	191	19,765	382	238,431
当期変動額						
剰余金の配当						△2,228
親会社株主に帰属する当期純利益						4,905
自己株式の取得						△2
自己株式の処分						57
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△10,401	9	△1,088	△11,480	△48	△11,528
当期変動額合計	△10,401	9	△1,088	△11,480	△48	△8,796
当期末残高	9,209	△27	△896	8,285	334	229,635

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	5,430	3,746
減価償却費	3,994	5,293
減損損失	1,056	1,017
貸倒引当金の増減(△)	6,898	△2,383
賞与引当金の増減額(△は減少)	18	△150
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	206	△1,151
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△643	946
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	0	△132
株式給付引当金の増減額(△は減少)	62	2
睡眠預金払戻損失引当金の増減(△)	6	△83
偶発損失引当金の増減(△)	△40	△243
資金運用収益	△34,901	△34,305
資金調達費用	815	544
有価証券関係損益(△)	△6,259	△1,825
為替差損益(△は益)	△2	—
固定資産処分損益(△は益)	△3,073	64
貸出金の純増(△)減	△91,434	25,104
預金の純増減(△)	231,537	7,831
譲渡性預金の純増減(△)	△2,900	△6,600
借入金(劣後特約付借入金を除く)の純増減(△)	132,973	334,646
預け金(日銀預け金を除く)の純増(△)減	403	△14
コールローン等の純増(△)減	1,770	1,001
商品有価証券の純増(△)減	228	327
外国為替(資産)の純増(△)減	△619	△163
外国為替(負債)の純増減(△)	13	△19
リース債権及びリース投資資産の純増(△)減	996	1,395
資金運用による収入	36,541	35,069
資金調達による支出	△1,024	△640
その他	△8,449	11,148
小計	273,605	380,426
法人税等の支払額	△4,295	△5,526
営業活動によるキャッシュ・フロー	269,310	374,900
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の取得による支出	△141,545	△115,834
有価証券の売却による収入	60,656	21,363
有価証券の償還による収入	135,194	94,459
有形固定資産の取得による支出	△3,383	△2,020
無形固定資産の取得による支出	△3,955	△3,254
有形固定資産の売却による収入	6,185	480
その他	△286	△241
投資活動によるキャッシュ・フロー	52,865	△5,048

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△2,225	△2,228
非支配株主への配当金の支払額	△0	△4
自己株式の取得による支出	△2	△2
自己株式の売却による収入	0	—
リース債務の返済による支出	—	△18
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,228	△2,254
現金及び現金同等物に係る換算差額	2	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	319,949	367,597
現金及び現金同等物の期首残高	209,364	529,313
現金及び現金同等物の期末残高	529,313	896,911

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を当連結会計年度の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。これにより、収益の一部について、従来は受取時に一括して収益を認識しておりましたが、一定の期間にわたり履行義務が充足されるものであるため、経過期間に応じて収益を認識する方法に変更しております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、当連結会計年度の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、当連結会計年度の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。

これによる連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を当連結会計年度の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することといたしました。これによる連結財務諸表に与える影響はありません。

(追加情報)

(退職給付制度の一部改定)

当社の連結子会社である株式会社三重銀行及び株式会社第三銀行は、2021年5月1日付で合併に伴う制度統一の一環として、株式会社三重銀行の退職一時金制度を確定拠出年金制度へ移行しており、移行に伴う会計処理については、「退職給付制度間の移行等に関する会計処理」(企業会計基準適用指針第1号 2016年12月16日)及び「退職給付制度間の移行等の会計処理に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第2号 2007年2月7日)を適用し、確定拠出年金制度へ移行する部分について退職給付制度一部終了の処理を行いました。

これにより、当連結会計年度において、56百万円の特別損失を計上しております。

(企業結合等関係)

共通支配下の取引等

## 1. 企業結合の概要

### (1) 株式会社三重銀行及び株式会社第三銀行の合併

#### ① 結合当事企業の名称及び事業の内容

(吸収合併存続会社)

名称：株式会社第三銀行

事業の内容：銀行業

(吸収合併消滅会社)

名称：株式会社三重銀行

事業の内容：銀行業

#### ② 企業結合日

2021年5月1日

#### ③ 企業結合の法的形式

株式会社第三銀行を吸収合併存続会社、株式会社三重銀行を吸収合併消滅会社とする吸収合併

#### ④ 結合後企業の名称

株式会社三十三銀行

#### ⑤ その他取引の概要に関する事項

本件合併は、これまで培ってきた株式会社三重銀行及び株式会社第三銀行の「強み」を完全融合し、金融仲介機能を高度化させることで、より一層地域経済に貢献できる「質の高い地域No.1銀行」を目指すとともに、合併シナジー効果を最大限に発揮し、経営の効率化を図ることで、強固な経営基盤を構築することを目的としております。

また、役職員が活躍できる機会の拡大を図ることで、一人ひとりのモチベーションを高めるとともに、新たな企業価値の創造と更なる成長を目指してまいります。

### (2) 三十三コンピューターサービス株式会社及び三重銀コンピューターサービス株式会社の合併

#### ① 結合当事企業の名称及び事業の内容

(吸収合併存続会社)

名称：三十三コンピューターサービス株式会社

事業の内容：システム運用の受託業務

(吸収合併消滅会社)

名称：三重銀コンピューターサービス株式会社

事業の内容：システム運用の受託業務

#### ② 企業結合日

2021年10月1日

#### ③ 企業結合の法的形式

三十三コンピューターサービス株式会社を吸収合併存続会社、三重銀コンピューターサービス株式会社を吸収合併消滅会社とする吸収合併

#### ④ 結合後企業の名称

三十三コンピューターサービス株式会社

#### ⑤ その他取引の概要に関する事項

グループ全体における経営資源の有効活用及び効率化・合理化を図り、経営基盤の強化を目的としております。

## 2. 実施した会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 2019年1月16日)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号 2019年1月16日)に基づき、共通支配下の取引等として処理しております。

## (セグメント情報)

## 1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、銀行業務を中核に、リース業務等の金融サービスに係る事業を行っております。

従いまして、当社グループは、連結会社の事業の内容によるサービス別のセグメントから構成されており、「銀行業」及び「リース業」の2つを報告セグメントとしております。

「銀行業」は、預金業務、貸出業務、内国為替業務、外国為替業務、国債・投資信託・保険の窓販、社債の受託及び登録業務等を行っております。「リース業」は、リース業務を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの利益は、経常利益ベースの数値であります。セグメント間の取引は、第三者間取引価格に基づいております。

## 3. 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

当連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	連結財務諸表計上額
	銀行業	リース業	計				
経常収益							
外部顧客に対する経常収益	52,555	16,890	69,445	1,832	71,277	△798	70,479
セグメント間の内部経常収益	2,400	593	2,993	3,751	6,745	△6,745	—
計	54,955	17,484	72,439	5,584	78,023	△7,544	70,479
セグメント利益又は損失(△)	7,237	△480	6,756	3,131	9,888	△5,003	4,884
セグメント資産	4,616,744	44,588	4,661,332	177,888	4,839,221	△203,204	4,636,016
セグメント負債	4,386,083	42,272	4,428,355	11,399	4,439,755	△33,374	4,406,380
その他の項目							
減価償却費	4,997	357	5,354	55	5,410	△117	5,293
資金運用収益	36,830	4	36,834	2,310	39,144	△4,839	34,305
資金調達費用	423	187	610	10	620	△76	544
国債等債券償却	50	—	50	—	50	—	50
貸倒引当金繰入額	1,654	1,060	2,714	0	2,715	8	2,723
株式等償却	0	—	0	2	2	—	2
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	5,120	109	5,229	89	5,319	—	5,319

(注) 1. 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。また、差異調整につきましては、経常収益と連結損益計算書の経常収益計上額との差異について記載しております。

2. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメント等であり、クレジットカード業、信用保証業を含んでおります。

3. 調整額は、次のとおりであります。

(1) 外部顧客に対する経常収益の調整額△798百万円は、パーチェス法に伴う経常収益調整額であります。

(2) セグメント利益又は損失(△)の調整額△5,003百万円は、パーチェス法に伴う利益調整額△705百万円及びセグメント間取引消去等であります。

(3) セグメント資産の調整額△203,204百万円は、セグメント間取引消去等であります。

(4) セグメント負債の調整額△33,374百万円は、セグメント間取引消去等であります。

(5) 資金運用収益の調整額△4,839百万円は、パーチェス法に伴う資金運用収益調整額△379百万円及びセグメント間取引消去等であります。

4. セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。



## (1株当たり情報)

	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
1株当たり純資産額	7,643円77銭
1株当たり当期純利益	175円00銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	105円43銭

(注) 1. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		当連結会計年度 (2022年3月31日)
純資産の部の合計額	百万円	229,635
純資産の部の合計額から控除する金額	百万円	30,507
うち優先株式	百万円	30,000
うち定時株主総会決議による優先配当額	百万円	173
うち非支配株主持分	百万円	334
普通株式に係る期末の純資産額	百万円	199,127
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数	千株	26,051

2. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	4,905
普通株主に帰属しない金額	百万円	346
うち定時株主総会決議による優先配当額	百万円	173
うち中間優先配当額	百万円	173
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	4,558
普通株式の期中平均株式数	千株	26,048
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額	百万円	346
うち定時株主総会決議による優先配当額	百万円	173
うち中間優先配当額	百万円	173
普通株式増加数	千株	20,478
うち優先株式	千株	20,478
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要		—

3. 株主資本において自己株式として計上されている株式報酬制度に係る信託が保有する当社株式は、1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定において、控除する自己株式に含めております。

1株当たり純資産額の算定上、控除した当該自己株式の期末株式数は105千株であります。また、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上、控除した当該自己株式の期中平均株式数は108千株であります。

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。

# 2021年度決算説明資料

株式会社三十三フィナンシャルグループ

※2021年度決算説明資料

I. 2021年度決算の概況	1
(1) 損益状況	1
(2) 業務純益	3
(3) 利鞘	3
(4) 有価証券関係損益	4
(5) 自己資本比率（国内基準）	5
(6) ROE	5
II. 貸出金等の状況	6
(1) 貸出金の残高	6
(2) 預金等の残高	6
(3) 個人預かり資産の残高	6
(4) 貸倒引当金	6
(5) 金融再生法開示債権の状況	7
(6) 金融再生法開示債権の保全状況	7
(7) 開示基準別の分類・保全状況	8
(8) 業種別貸出金の残高	9
III. 有価証券の評価損益	10
(1) 有価証券の評価基準	10
(2) 評価損益	10
IV. 業績予想	11
V. 参考資料	12
(1) 貸借対照表	12
(2) 損益計算書	14

**【計数の表示方法について】**

2021年5月1日付で、当社の連結子会社である旧三重銀行及び旧第三銀行は、旧第三銀行を存続会社、旧三重銀行を消滅会社として合併を行い、商号を三十三銀行に変更しております。

そのため、2022年3月期の会計上の三十三銀行の計数につきましては、消滅会社である旧三重銀行の2021年4月の計数は含まれておりません。

本決算説明資料における三十三銀行の計数につきましては、各項目の適正な期間比較を行う観点から、下記のルールに則り算出した計数を記載しております。

- **2020年度及び2021年3月末（自己資本比率及びROEを除く）の計数**  
旧三重銀行及び旧第三銀行の計数を単純合算
- **2020年度（ROE）及び2021年3月末（自己資本比率）の計数**  
旧三重銀行及び旧第三銀行のそれぞれの計数
- **2022年3月末の計数**  
三十三銀行の計数
- **2021年度（損益状況を除く）の計数**  
2021年5月以降の三十三銀行の計数と、2021年4月の旧三重銀行及び旧第三銀行の計数を単純合算
- **2021年度（損益状況）の計数**
  - (A) 決算ベース  
2021年5月以降の三十三銀行の計数と、2021年4月の旧第三銀行の計数を単純合算
  - (B) 合算ベース  
2021年5月以降の三十三銀行の計数と、2021年4月の旧三重銀行及び旧第三銀行の計数を単純合算

I. 2021年度決算の概況

(1) 損益状況

①三十三フィナンシャルグループ【連結】

(単位：百万円)

		2021年度		2020年度
			2020年度比	
連 結 粗 利 益	1	46,421	507	45,914
資 金 利 益	2	33,761	△ 325	34,086
役 務 取 引 等 利 益	3	10,594	93	10,501
そ の 他 業 務 利 益	4	2,065	739	1,326
国 債 等 債 券 損 益	5	492	828	△ 336
営 業 経 費	6	42,512	2,568	39,944
信 用 コ ス ト	7	2,566	△ 8,417	10,983
貸 出 金 償 却	8	11	△ 48	59
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	9	△ 299	△ 3,865	3,566
個 別 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	10	3,022	△ 4,121	7,143
偶 発 損 失 引 当 金 繰 入 額	11	—	△ 26	26
そ の 他	12	6	△ 183	189
偶 発 損 失 引 当 金 戻 入 益 (注)	13	173	173	—
償 却 債 権 取 立 益	14	1	△ 1	2
株 式 等 関 係 損 益	15	1,332	△ 5,269	6,601
そ の 他	16	2,209	384	1,825
経 常 利 益	17	4,884	1,471	3,413
特 別 損 益	18	△ 1,137	△ 3,154	2,017
税 金 等 調 整 前 当 期 純 利 益	19	3,746	△ 1,684	5,430
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	20	553	△ 4,699	5,252
法 人 税 等 調 整 額	21	△ 1,668	2,352	△ 4,020
法 人 税 等 合 計	22	△ 1,114	△ 2,346	1,232
当 期 純 利 益	23	4,861	664	4,197
非支配株主に帰属する当期純利益又は 非支配株主に帰属する当期純損失(△)	24	△ 44	△ 62	18
親会社株主に帰属する当期純利益	25	4,905	726	4,179

(注) 2021年度は偶発損失引当金の取崩額が繰入額を上回るため、偶発損失引当金戻入益を計上しております。

(連結対象会社数)

(単位：社)

連 結 子 会 社 数	26	10	△ 2	12
-------------	----	----	-----	----

(注) 2021年5月1日付で、旧三重銀行は、旧第三銀行を存続会社とする吸収合併により消滅したため、また、2021年10月1日付で、旧三重銀コンピュータサービスは、三十三コンピュータサービスを存続会社とする吸収合併により消滅したため、それぞれ2021年度より連結の範囲から除外しております。

②三十三銀行【単体】

- 業務粗利益は、前期比29億円減益の481億円となりました。  
 ○実質業務純益は、経費が合併・システム統合関連費用の増加を主因に22億円増加したこと等により前期比51億円減益の72億円となり、国債等債券損益を控除したコア業務純益は、前期比32億円減益の67億円となりました。なお、合併・システム統合関連費用は、今年度をピークとし、来年度以降は大幅に減少する見込みです。  
 ○経常利益は、株式等関係損益が62億円減少した一方、信用コストが93億円減少したこと等により、前期比17億円減益の74億円となりました。  
 ○当期純利益は、特別損益が41億円減少したこと等により前期比31億円減益の72億円となりました。

(単位：百万円)

	2021年度(A) 決算ベース	2021年度(B) 合算ベース		2020年度 合算ベース
			2020年度比	
業 務 粗 利 益	1 46,447	48,195	△ 2,904	51,099
( 除 く 国 債 等 債 券 損 益 )	2 ( 45,955 )	( 47,702 )	( △ 1,027 )	( 48,729 )
資 金 利 益	3 35,115	36,406	△ 1,161	37,567
役 務 取 引 等 利 益	4 9,420	9,738	193	9,545
そ の 他 業 務 利 益	5 1,912	2,049	△ 1,937	3,986
国 債 等 債 券 損 益	6 492	492	△ 1,877	2,369
経 費 ( 除 く 臨 時 処 理 分 )	7 39,195	40,981	2,247	38,734
人 件 費	8 20,367	21,252	1,110	20,142
物 件 費	9 16,981	17,667	1,281	16,386
税 金	10 1,846	2,060	△ 146	2,206
実 質 業 務 純 益 (注1)	11 7,252	7,213	△ 5,151	12,364
コ ア 業 務 純 益 (注2)	12 6,759	6,721	△ 3,273	9,994
コ ア 業 務 純 益 (除 く 投 資 信 託 解 約 損 益 )	13 7,685	7,646	△ 3,106	10,752
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額 (1)	14 △ 212	△ 187	△ 3,702	3,515
業 務 純 益	15 7,464	7,401	△ 1,447	8,848
国 債 等 債 券 損 益	16 492	492	△ 1,877	2,369
臨 時 損 益	17 △ 464	26	△ 312	338
不 良 債 権 処 理 額 (2)	18 1,828	1,848	△ 5,528	7,376
貸 出 金 償 却	19 -	-	△ 39	39
個 別 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	20 1,821	1,841	△ 5,307	7,148
そ の 他	21 6	6	△ 182	188
偶 発 損 失 引 当 金 戻 入 益 (3) (注3)	22 173	173	155	18
償 却 債 権 取 立 益 (4)	23 0	0	0	0
株 式 等 関 係 損 益	24 1,234	1,766	△ 6,243	8,009
そ の 他 臨 時 損 益	25 △ 44	△ 65	248	△ 313
経 常 利 益	26 7,000	7,427	△ 1,760	9,187
特 別 損 益	27 △ 1,309	△ 1,310	△ 4,118	2,808
う ち 固 定 資 産 処 分 損 益	28 △ 57	△ 58	△ 4,296	4,238
う ち 減 損 損 失	29 1,195	1,195	△ 234	1,429
う ち 退 職 給 付 制 度 改 定 損	30 56	56	56	-
税 引 前 当 期 純 利 益	31 5,690	6,117	△ 5,879	11,996
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	32 39	257	△ 4,416	4,673
法 人 税 等 調 整 額	33 △ 1,309	△ 1,384	1,708	△ 3,092
法 人 税 等 合 計	34 △ 1,270	△ 1,126	△ 2,706	1,580
当 期 純 利 益	35 6,961	7,244	△ 3,171	10,415

信用コスト((1)+(2)-(3)-(4))	36 1,441	1,486	△ 9,387	10,873
------------------------	----------	-------	---------	--------

(注1) 実質業務純益=業務純益(一般貸倒引当金繰入前)

(注2) コア業務純益=実質業務純益-国債等債券損益

(注3) 偶発損失引当金の取崩額が繰入額を上回るため、偶発損失引当金戻入益を臨時損益に計上しております。

(2) 業務純益

三十三銀行【単体】 合算ベース

(単位：百万円)

	2021年度	2020年度比		2020年度
		△		
実質業務純益	7,213	△	5,151	12,364
職員一人当たり(千円)	2,812	△	2,065	4,877
コア業務純益	6,721	△	3,273	9,994
職員一人当たり(千円)	2,620	△	1,322	3,942
業務純益	7,401	△	1,447	8,848
職員一人当たり(千円)	2,885	△	605	3,490

(3) 利鞘  
【全体】

三十三銀行【単体】 合算ベース

(単位：%)

	2021年度	2020年度比		2020年度
		△		
資金運用利回(A)	0.87	△	0.15	1.02
貸出金利回(B)	1.00	△	0.02	1.02
有価証券利回	0.98	△	0.15	1.13
資金調達原価(C)	1.00	△	0.01	1.01
預金等原価(D)	1.08		0.03	1.05
預金等利回	0.01		0.00	0.01
経費率	1.07		0.04	1.03
預貸金利鞘(B) - (D)	△ 0.08	△	0.05	△ 0.03
総資金利鞘(A) - (C)	△ 0.13	△	0.14	0.01

【国内業務部門】

三十三銀行【単体】 合算ベース

(単位：%)

	2021年度	2020年度比		2020年度
		△		
資金運用利回(A)	0.84	△	0.14	0.98
貸出金利回(B)	1.00	△	0.02	1.02
有価証券利回	0.99	△	0.20	1.19
資金調達原価(C)	0.99	△	0.01	1.00
預金等原価(D)	1.07		0.03	1.04
預金等利回	0.01		0.00	0.01
経費率	1.06		0.04	1.02
預貸金利鞘(B) - (D)	△ 0.07	△	0.05	△ 0.02
総資金利鞘(A) - (C)	△ 0.15	△	0.13	△ 0.02

(4) 有価証券関係損益

①三十三フィナンシャルグループ【連結】

(単位：百万円)

	2021年度	2020年度比		2020年度
国債等債券損益（5勘定戻）	492	△	828	△ 336
売却益	542	△	338	880
償還益	—	△	30	30
売却損	—	△	784	784
償還損	—		—	—
償却	50	△	411	461
株式等関係損益（3勘定戻）	1,332	△	5,269	6,601
売却益	1,826	△	6,247	8,073
売却損	491	△	951	1,442
償却	2	△	27	29

②三十三銀行【単体】 合算ベース

(単位：百万円)

	2021年度	2020年度比		2020年度
国債等債券損益（5勘定戻）	492	△	1,877	2,369
売却益	542	△	2,954	3,496
償還益	—	△	30	30
売却損	—	△	694	694
償還損	—		—	—
償却	50	△	411	461
株式等関係損益（3勘定戻）	1,766	△	6,243	8,009
売却益	2,257	△	7,225	9,482
売却損	491	△	952	1,443
償却	0	△	29	29

(5) 自己資本比率(国内基準)

①三十三フィナンシャルグループ【連結】

(単位：百万円、%)

	2022年3月末	2021年3月末	
		2021年3月比	2021年3月末
(1) 自己資本比率	9.19	0.48	8.71
(2) 自己資本の額	216,387	2,420	213,967
(3) リスクアセット等の額	2,352,317	△ 103,767	2,456,084
(4) 総所要自己資本額	94,092	△ 4,151	98,243

(注) 「総所要自己資本額」は、「リスクアセット等の額」に4%を乗じた金額であります。

②三十三銀行【単体】

(単位：百万円、%)

	2022年3月末	2021年3月末	
		旧三重銀行	旧第三銀行
(1) 自己資本比率	8.86	7.77	8.99
(2) 自己資本の額	205,707	101,541	99,717
(3) リスクアセット等の額	2,319,748	1,305,952	1,109,145
(4) 総所要自己資本額	92,789	52,238	44,365

(注) 「総所要自己資本額」は、「リスクアセット等の額」に4%を乗じた金額であります。

③三十三銀行【連結】

(単位：百万円、%)

	2022年3月末	2021年3月末	
		旧三重銀行	旧第三銀行
(1) 自己資本比率	8.96	7.98	9.06
(2) 自己資本の額	210,432	106,102	101,679
(3) リスクアセット等の額	2,346,047	1,328,333	1,121,183
(4) 総所要自己資本額	93,841	53,133	44,847

(注) 「総所要自己資本額」は、「リスクアセット等の額」に4%を乗じた金額であります。

(6) ROE

①三十三フィナンシャルグループ【連結】

(単位：%)

	2021年度	2020年度	
		2020年度比	2020年度
当期純利益ベース	2.13	0.38	1.75

②三十三銀行【単体】 合算ベース

(単位：%)

	2021年度	2020年度	
		旧三重銀行	旧第三銀行
業務純益ベース	3.20	2.25	8.38
当期純利益ベース	3.14	1.98	11.13



## II. 貸出金等の状況

### (1) 貸出金の残高

#### 三十三銀行【単体】

(単位：百万円、%)

	2022年3月末		2021年3月末
		2021年3月末比	
貸出金	2,789,757	△ 25,255	2,815,012
うち中小企業等貸出残高	2,257,666	1,067	2,256,599
(中小企業等貸出比率)	( 80.9 )	( 0.7 )	( 80.2 )
うち消費者ローン	821,845	△ 10,232	832,077
うち住宅ローン	791,441	△ 9,276	800,717
うちその他ローン	30,403	△ 957	31,360
貸出金(平残)	2,785,626	△ 6,330	2,791,956

(注) 2022年3月末の貸出金(平残)は、合併後の三十三銀行の計数と、合併前の旧三重銀行及び旧第三銀行の計数を単純合算しております。

### (2) 預金等の残高

#### 三十三銀行【単体】

(単位：百万円)

	2022年3月末		2021年3月末
		2021年3月末比	
預金等	3,795,982	△ 1,087	3,797,069

(注) 譲渡性預金を含んでおります。

### (3) 個人預かり資産の残高

#### 三十三銀行【単体】

(単位：百万円)

	2022年3月末		2021年3月末
		2021年3月末比	
個人預かり資産	3,471,950	72,094	3,399,856
個人預金	2,610,558	38,762	2,571,796
投資信託	99,709	△ 4,743	104,452
保険(注)	755,635	39,359	716,276
公共債	6,046	△ 1,284	7,330

(注) 保険は、一時払個人年金保険及び一時払終身保険等の販売累計額であります。

なお、子銀行の合併に伴い算出方法を統一したため、過年度との比較の観点から過去に遡り変更した計数との比較を記載しております。

### (4) 貸倒引当金

#### ①三十三銀行【単体】

(単位：百万円)

	2022年3月末		2021年3月末
		2021年3月末比	
貸倒引当金	21,409	△ 3,520	24,929
一般貸倒引当金	6,300	△ 199	6,499
個別貸倒引当金	15,109	△ 3,320	18,429

#### ②三十三銀行【連結】

(単位：百万円)

	2022年3月末		2021年3月末
		2021年3月末比	
貸倒引当金	24,767	△ 2,604	27,371
一般貸倒引当金	6,952	△ 313	7,265
個別貸倒引当金	17,814	△ 2,291	20,105

(5) 金融再生法開示債権の状況

①三十三銀行【単体】

(単位：百万円、%)

	2022年3月末		2021年3月末
		2021年3月末比	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	16,187	2,703	13,484
危険債権	44,360	△ 4,215	48,575
三月以上延滞債権	36	△ 277	313
貸出条件緩和債権	6,703	2,179	4,524
合計(A)	67,288	390	66,898
正常債権	2,771,182	△ 30,922	2,802,104
総与信残高(B)	2,838,471	△ 30,531	2,869,002
総与信残高比(A)/(B)	2.37	0.04	2.33

②三十三銀行【連結】

(単位：百万円、%)

	2022年3月末		2021年3月末
		2021年3月末比	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	17,837	3,529	14,308
危険債権	44,379	△ 4,218	48,597
三月以上延滞債権	37	△ 279	316
貸出条件緩和債権	6,710	2,180	4,530
合計(C)	68,964	1,211	67,753
正常債権	2,756,980	△ 30,781	2,787,761
総与信残高(D)	2,825,945	△ 29,569	2,855,514
総与信残高比(C)/(D)	2.44	0.07	2.37

(6) 金融再生法開示債権の保全状況

三十三銀行【単体】

(単位：百万円、%)

	2022年3月末		2021年3月末
		2021年3月末比	
保全額(E)	57,460	1,647	55,813
貸倒引当金	15,354	△ 2,410	17,764
担保保証等	42,106	4,058	38,048
保全率(E)/(A)	85.3	1.9	83.4

(7) 開示基準別の分類・保全状況  
三十三銀行【単体】

(2022年3月末)

(単位：億円)

自己査定結果 対象：総与信(注2)					金融再生法に基づく開示債権 対象：総与信			
区分 与信残高	分類				区分 与信残高	担保・ 保証 による 保全額	引当額	保全率 (注4)
	非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類				
破綻先 50	45	4	— (0)	— (44)	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権			
実質破綻先 111	65	45	— (5)	— (43)	161 <74>	68	93	100.00%
破綻懸念先 443	301	84	57 (57)		危険債権 443	329	57	87.14%
要 注 意 先	要管理先 92	11	81		三月以上 延滞債権 0	0	0	100.00%
	要管理先 以外の 要 注 意 先 2,144	863	1,280		貸出条件 緩和債権 67	22	2	38.41%
正常先 25,542	25,542				小 計 672 <585>	421	153	85.39%
合 計 28,384 <28,297>	26,830	1,497	57 (63)	— (87)	正常債権 27,711	総与信に占める金融再生法に基づく 開示債権(小計)の割合 2.37% <2.06%>		
					合 計 28,384 <28,297>			

(注1) 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

(注2) 総与信＝貸出金＋支払承諾見返＋銀行保証付私募債＋外国為替＋貸出金に準ずる仮払金＋未収利息

(注3) 自己査定結果の分類は引当後の計数で、( )内は分類額に対する引当金であります。

(注4) 保全率：(担保・保証等による保全額＋引当額)÷債権区分毎の金額

(注5) 当行は部分直接償却を行っておりませんが、実施した場合の計数を<>内に記載しております。

(8) 業種別貸出金の残高  
三十三銀行【単体】

(単位：百万円)

	2022年3月末	2021年3月末比	2021年3月末
	国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	2,789,757	△ 25,255
製造業	261,622	△ 10,735	272,357
農業、林業	5,789	309	5,480
漁業	1,137	△ 542	1,679
鉱業、採石業、砂利採取業	2,838	48	2,790
建設業	138,183	△ 5,010	143,193
電気・ガス・熱供給・水道業	124,661	△ 5,161	129,822
情報通信業	11,993	△ 1,735	13,728
運輸業、郵便業	106,934	△ 257	107,191
卸売業、小売業	218,990	1,501	217,489
金融業、保険業	179,129	△ 12,355	191,484
不動産業、物品賃貸業	594,832	18,562	576,270
各種サービス業	266,860	△ 8,631	275,491
地方公共団体	81,939	67	81,872
その他	794,842	△ 1,318	796,160

## Ⅲ. 有価証券の評価損益

## (1) 有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法（評価差額を損益処理）
満期保有目的有価証券	償却原価法
その他有価証券	時価法（評価差額を全部純資産直入）
子会社株式及び関連会社株式	原価法

## (2) 評価損益

## ①三十三フィナンシャルグループ【連結】

(単位：百万円)

	2022年3月末				2021年3月末				
	評価損益		2021年3月末比	評価益	評価損	評価損益			
						評価益	評価損		
満期保有目的	△	20	12	—	20	△	32	—	32
子会社・関連会社株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他有価証券(注)		13,141	△ 14,953	25,607	12,466	28,094	35,742	7,648	
株 式		18,284	△ 5,655	19,116	831	23,939	25,137	1,197	
債 券	△	3,291	△ 3,596	928	4,219	305	2,071	1,765	
そ の 他	△	1,851	△ 5,700	5,563	7,415	3,849	8,533	4,684	
合 計		13,121	△ 14,940	25,607	12,486	28,061	35,742	7,680	
株 式		18,284	△ 5,655	19,116	831	23,939	25,137	1,197	
債 券	△	3,291	△ 3,596	928	4,219	305	2,071	1,765	
そ の 他	△	1,871	△ 5,687	5,563	7,435	3,816	8,533	4,717	

(注) 「その他有価証券」については、時価評価をしておりますので、上記の表は、連結貸借対照表価額と取得原価との差額を計上しております。

## ②三十三銀行【単体】

(単位：百万円)

	2022年3月末				2021年3月末				
	評価損益		2021年3月末比	評価益	評価損	評価損益			
						評価益	評価損		
満期保有目的	△	20	12	—	20	△	32	—	32
子会社・関連会社株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他有価証券(注)		23,280	△ 15,916	35,747	12,467	39,196	46,099	6,902	
株 式		27,057	△ 6,110	27,414	356	33,167	33,313	146	
債 券	△	1,713	△ 4,066	2,332	4,046	2,353	3,986	1,632	
そ の 他	△	2,063	△ 5,739	6,000	8,064	3,676	8,799	5,122	
合 計		23,260	△ 15,904	35,747	12,487	39,164	46,099	6,935	
株 式		27,057	△ 6,110	27,414	356	33,167	33,313	146	
債 券	△	1,713	△ 4,066	2,332	4,046	2,353	3,986	1,632	
そ の 他	△	2,083	△ 5,726	6,000	8,084	3,643	8,799	5,155	

(注) 「その他有価証券」については、時価評価をしておりますので、上記の表は、貸借対照表価額と取得原価との差額を計上しております。

## IV. 業績予想

## ①三十三フィナンシャルグループ【連結】

(単位：百万円)

	2022年度中間期		2021年度中間期 (実績)	2022年度		2021年度 (実績)
	(予想)	2021年度中間期比		(予想)	2021年度比	
経常利益	2,600	323	2,277	5,600	716	4,884
親会社株主に帰属する 当期(中間)純利益	2,300	△ 1,005	3,305	4,200	△ 705	4,905

## ②三十三銀行【単体】 合算ベース

(単位：百万円)

	2022年度中間期		2021年度中間期 (実績)	2022年度		2021年度 (実績)
	(予想)	2021年度中間期比		(予想)	2021年度比	
経常利益	3,200	△ 1,596	4,796	6,000	△ 1,427	7,427
当期(中間)純利益	2,300	△ 3,498	5,798	4,100	△ 3,144	7,244
実質業務純益	3,800	424	3,376	7,600	387	7,213
コア業務純益	3,700	867	2,833	7,500	779	6,721
業務純益	4,100	219	3,881	7,600	199	7,401

(注) 2021年度中間期(実績)及び2021年度(実績)は、合併後の三十三銀行の計数と、合併前の旧三重銀行及び旧第三銀行の計数を単純合算しております。

V. 参考資料  
 (1) 貸借対照表

株式会社三十三銀行  
 (単位:百万円)

	前事業年度 (2021年3月31日)	当事業年度 (2022年3月31日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	535,404	903,021
現金	58,860	59,006
預け金	476,544	844,015
コールローン	885	981
買入金銭債権	2,301	1,204
商品有価証券	983	656
商品国債	436	290
商品地方債	547	366
有価証券	847,759	836,017
国債	167,319	168,458
地方債	152,246	182,876
社債	153,992	136,256
株式	65,556	58,941
その他の証券	308,642	289,484
貸出金	2,811,322	2,789,757
割引手形	5,379	5,850
手形貸付	37,791	34,503
証書貸付	2,481,589	2,444,263
当座貸越	286,561	305,139
外国為替	8,332	8,479
外国他店預け	8,053	8,257
買入外国為替	245	139
取立外国為替	33	81
その他資産	45,859	41,642
未決済為替貸	214	153
前払費用	193	190
未収収益	3,586	3,313
金融派生商品	8,381	7,173
金融商品等差入担保金	4,360	3,822
未収還付法人税等	—	2,207
その他の資産	29,123	24,782
有形固定資産	31,370	30,074
建物	8,888	9,412
土地	17,535	16,740
リース資産	1,764	1,453
建設仮勘定	1,320	278
その他の有形固定資産	1,861	2,190
無形固定資産	10,412	9,763
ソフトウェア	4,316	9,446
ソフトウェア仮勘定	5,843	105
その他の無形固定資産	252	211
前払年金費用	4,643	4,441
繰延税金資産	—	1,387
支払承諾見返	12,204	12,147
貸倒引当金	△ 21,075	△ 21,409
<b>資産の部合計</b>	<b>4,290,405</b>	<b>4,618,165</b>

株式会社三十三銀行  
(単位:百万円)

	前事業年度 (2021年3月31日)	当事業年度 (2022年3月31日)
<b>負債の部</b>		
預金	3,716,667	3,722,180
当座預金	199,128	206,033
普通預金	2,002,598	2,073,877
貯蓄預金	18,919	19,038
通知預金	17,187	18,311
定期預金	1,436,404	1,374,144
定期積金	14,615	14,709
その他の預金	27,813	16,066
譲渡性預金	80,402	73,802
借入金	213,800	551,400
借入金	213,800	551,400
外国為替	35	15
売渡外国為替	10	15
未払外国為替	24	—
その他負債	21,545	23,856
未決済為替借	242	197
未払法人税等	2,718	—
未払費用	1,638	1,105
前受収益	1,021	975
給付補填備金	1	1
金融派生商品	4,105	2,602
金融商品等受入担保金	839	1,239
リース債務	1,922	1,582
資産除去債務	210	241
その他の負債	8,845	15,911
賞与引当金	1,127	1,007
退職給付引当金	75	—
役員退職慰労引当金	110	—
株式給付引当金	179	182
睡眠預金払戻損失引当金	324	241
偶発損失引当金	591	567
繰延税金負債	4,497	—
再評価に係る繰延税金負債	2,146	2,135
支払承諾	12,204	12,147
負債の部合計	4,053,709	4,387,536
<b>純資産の部</b>		
資本金	52,756	37,461
資本剰余金	42,818	58,114
資本準備金	26,144	15,000
その他資本剰余金	16,674	43,114
利益剰余金	110,239	115,313
利益準備金	7,253	3,451
その他利益剰余金	102,985	111,861
固定資産圧縮積立金	36	35
別途積立金	71,604	71,604
繰越利益剰余金	31,345	40,222
株主資本合計	205,815	210,888
その他有価証券評価差額金	28,348	17,278
繰延ヘッジ損益	△ 37	△ 27
土地再評価差額金	2,569	2,489
評価・換算差額等合計	30,881	19,740
純資産の部合計	236,696	230,628
負債及び純資産の部合計	4,290,405	4,618,165

(注) 前事業年度(2021年3月31日)の計数は、旧三重銀行及び旧第三銀行(部分直接償却後)の計数を単純合算しております。



(2) 損益計算書(合算ベース)

株式会社三十三銀行

(単位:百万円)

	前事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
経常収益	66,803	54,955
資金運用収益	38,249	36,830
貸出金利息	28,562	27,988
有価証券利息配当金	9,444	7,891
コールローン利息	3	1
預け金利息	197	888
その他の受入利息	41	59
役務取引等収益	13,621	13,374
受入為替手数料	2,062	1,915
その他の役務収益	11,559	11,458
その他業務収益	5,152	2,106
外国為替売買益	104	173
国債等債券売却益	3,496	542
国債等債券償還益	30	—
金融派生商品収益	1,507	1,390
その他の業務収益	13	—
その他経常収益	9,779	2,643
償却債権取立益	0	0
株式等売却益	9,482	2,257
その他の経常収益	296	385
経常費用	57,616	47,527
資金調達費用	682	423
預金利息	627	391
譲渡性預金利息	5	4
借用金利息	0	—
金利スワップ支払利息	37	23
その他の支払利息	11	3
役務取引等費用	4,076	3,635
支払為替手数料	489	341
その他の役務費用	3,586	3,294
その他業務費用	1,165	57
商品有価証券売買損	9	7
国債等債券売却損	694	—
国債等債券償却	461	50
営業経費	38,964	41,015
その他経常費用	12,726	2,395
貸倒引当金繰入額	10,663	1,654
貸出金償却	39	—
株式等売却損	1,443	491
株式等償却	29	0
その他の経常費用	550	249
経常利益	9,187	7,427
特別利益	4,550	95
固定資産処分益	4,550	95
特別損失	1,741	1,406
固定資産処分損	312	154
減損損失	1,429	1,195
退職給付制度改定損	—	56
税引前当期純利益	11,996	6,117
法人税、住民税及び事業税	4,673	257
法人税等調整額	△ 3,092	△ 1,384
法人税等合計	1,580	△ 1,126
当期純利益	10,415	7,244